クリーンプラザよこで

建設工事だより

第18号

■発行者■ 横手市役所市民生活部 生活環境課

■発行日■ 平成27年4月15日





一クリーンプラザよこて建設工事の進み具合をお知らせします―

〇平成27年度 年度始めにあたり

平成27年4月現在、クリーンプラザよこて建設工事は約6割の進み具合となっています。8月中旬には熱回収施設の建設工事がほぼ終了し、機械設備の調整作業を開始します。さらに10月には試験稼働を開始する予定です。

熱回収施設の進み具合とは別に、リサイクルセンター、管理棟建設のための建設資材が今後も多数運び込まれることになります。

新入学進学の時期であることから、工事関係車両のより一層の安全運行を指導、交通整理員による歩行者の安全確保の徹底を指導してまいりますので、皆様のご理解をお願いいたします。



○熱回収施設の状況



左写真…ごみピットに投入されたごみは、一定の燃え方になるように、ストーカ炉に投入する前に均一にかき混ぜる必要があります。 そのため、ごみをつかむごみクレーンが必要になります。

今回、ごみクレーンをつり下げる橋げたと 橋げたを移動させるためのレールがごみピット上部に敷設されました。橋げた上をクレーンが写真左右方法に移動し、さらに橋げた自 体が写真手前奥方向に移動することで、隈なくごみをつかみ処理することができます。

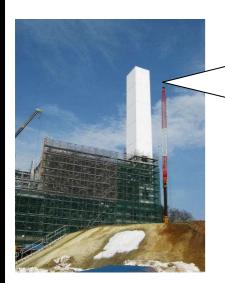
〇ストーカ炉の断熱工事





左上写真…ストーカ炉内部を覆う耐火レンガ、モルタル等の材料受入検査が行われました。 右上写真…施工前のストーカ炉内部の様子。レンガやモルタルを壁面に貼り付けるためのスタッド(壁面から突き出した I 字型や Y 字型の金属)がむき出しの状態です。検査を経た材料がストーカ炉内に運び込まれ、断熱工事が行われています。

○煙突部について





熱回収施設の外壁にはセメントが材料の「アスロック」という外壁材が使われています。一方、煙突部はこれに比べ白い外壁となっています。これはスチール製の中空構造の外壁材で、「アスロック」に比べさらに軽く、表面に凹凸が少なく、汚れが付きにくい材料となっています。景観に配慮し、風景に溶け込むような設計となっています。右上写真は、煙突内部から外壁材が貼り付けられた様子を撮影しました。

「クリーンプラザよこて建設工事だより」は、栄地区の皆さんにお届けするほか、 栄公民館、各地域局にも置いています。また、市ホームページにも掲載しています ので併せてご覧ください。

ご意見・ご質問は下記へお寄せください。

●横手市市民生活部 生活環境課 電話 35-2184 FAX33-7838 ホームページ http://www.city.yokote.lg.jp ページ番号:000016067 E-mail kankyo@city.yokote.lg.jp